



キャナウェイ 方針および手順



第1条 - はじめに

1.1 - 本方針および報酬制度はアントレプレナー契約に組み込まれる

現在の形式のおよびキャナウェイの単独の裁量により変更された後の本方針および手順は、キャナウェイのアントレプレナー契約に組み込まれ、その不可欠な一部を成します。本方針および手順全体を通じて、「本契約」という用語が使用される場合には、キャナウェイのアントレプレナーオンライン申請書および契約書、キャナウェイの本方針および手順、キャナウェイの利用規約、ならびに、キャナウェイの報酬制度の全体を指します。

(現在の形式のおよびキャナウェイが変更した後のすべての) 本文書は、参照によってキャナウェイのアントレプレナー契約に組み込まれます。

1.2 - 本方針の目的

キャナウェイは、アントレプレナーを通じて製品を販売する直販会社です。それぞれのアントレプレナーおよびその同僚のアントレプレナーの成功が、当社のサービスを販売する人達の誠実さに左右されることを、理解することが重要です。キャナウェイは、アントレプレナーとキャナウェイとの間に存在する関係を明確に定義するとともに、容認される企業行動の基準を明示的に定めるために、本契約を設けました。アントレプレナーは、本契約（キャナウェイは、その単独の裁量により随時本契約を変更することができる）のすべての規定、ならびに、キャナウェイの事業および行動に適用される連邦、州および地方自治体のすべての法令を遵守することを要求されます。アントレプレナーはこれらの行動基準の多くを熟知していない可能性があるため、アントレプレナーが本契約を読み、遵守することは、非常に重要です。本文書に示されている情報を精査してください。本文書は、独立契約者であるアントレプレナーとキャナウェイとの間の関係について説明および規定します。方針またはルールに関する疑問がある場合は、遠慮なくキャナウェイの会社事務所に問合せください。

1.3 - 本契約の変更および修正

キャナウェイの事業に関する法律および事業環境は絶えず変化しているので、キャナウェイは、その単独のかつ絶対的な最良により、予告せずに、本契約、報酬制度、製品の入手可能性および価格を変更する権利を留保します。本規定は、第9条に規定する仲裁条項には適用されず、仲裁条項は、相互の同意によってのみ変更することができます。

アントレプレナーは、アントレプレナー契約書に署名することによって、キャナウェイが行うことを選択するすべての修正または変更を遵守することに同意します。変更および/または修正は、当該変更および/または修正が発行された時点で直ちに効力を生じます。変更は、次のいずれかまたは複数の方法で発行されます。

- a) キャナウェイの公式ウェブサイトへの掲載
- b) 電子メール (eメール)
- c) 当社の定期刊行物への掲載
- d) コミッションまたはボーナスの小切手との同封
- e) 特別な郵送物

アントレプレナーがキャナウェイのビジネスを継続している場合、または、アントレプレナーがボーナスもしくはコミッションを受け入れた場合には、あらゆる変更および/または修正を承諾したことになります。さらに、本契約に基づくアントレプレナーの権利は、アントレプレナーが本契約に基づくすべての義務を履行することを条件とします。

1.4 - 遅延

キャナウェイは、その合理的な支配が及ばない状況のために履行が商業的に不可能となった場合には、その義務の履行の遅延または不履行について責任を負いません。これには、ストライキ、労働争議、暴動、戦争、火災、死亡、一方の当事者の供給源の制限、政府の布告または命令および天災が含まれますが、これらに限定されません。

1.5 - 本方針および規定の可分性

現在の形式のまたは変更された後の本契約の規定が、無効または強制不可能であると判断された場合には、その原因を問わず、当該規定の無効な部分のみが分離され、その他の条件および規定は、有効に存続するものとし、無効または強制不可能な当該規定が本契約の一部を成していなかった場合と同様に解釈されるものとします。

1.6 - 放棄

キャナウェイは、本契約およびビジネスの運営に適用される法律の遵守を強く主張するその権利を、決して放棄しません。キャナウェイが、本契約に基づく権利もしくは権限を行使しないこと、または、アントレプレナーによる本契約の義務もしくは規定の厳格な遵守を強く主張しないこと、および、両当事者の慣例または慣行が本契約の条件と異なることは、本契約の厳密な遵守を要求するキャナウェイの権利の放棄とはなりません。キャナウェイによる放棄は、キャナウェイの権限を有する役員が書面により行う方法でのみ、効力を生じることができます。キャナウェイがアントレプレナーによる特定の違反に関する放棄を行うことは、その後の違反に関するキャナウェイの権利に影響を与えまたは当該権利を損なう事由とはならず、他のアントレプレナーの権利または義務にもいかなる点でも影響を与えません。

第2条 - アントレプレナーになるには

2.1 - アントレプレナーになるための要件

それぞれの申請者は、キャナウェイのアントレプレナーになるために次のすべての要件を満たさなければなりません。

- a) 18歳以上であること。
- b) 米国の50州、海外領土、または、キャナウェイが正式に開業した国に居住していること。
- c) 有効な社会保障番号または納税者ID番号を有すること。
- d) キャナウェイのアントレプレナー申請書および契約書を提出し、承諾されること。
- e) キャナウェイは、新しいアントレプレナーの申請または更新申請を拒否する権利を留保します。

2.2 - アントレプレナー契約の更新および満了

アントレプレナーが、支払いを行わないことに起因するその地位の満了を放置したときは、アントレプレナーは、そのダウンライン組織に対するあらゆる権利を失いますが、アントレプレナーが契約の満了後60日以内に契約を復活させた場合は、この限りではありません。前アントレプレナーが60日の期限内に契約を復活させた場合には、アントレプレナー契約の満了直前にアントレプレナーが有していたランクおよび地位が回復されます。

ただし、当該アントレプレナーが支払いを受けるレベルは、当該アントレプレナーが新しい月に当該支払レベルの適格を満たさない限り、回復されません。アントレプレナーは、アントレプレナーの契約が満了していた期間中のコミッションを受領する適格を有しません。

その契約を解除されたまたはその契約が満了して60日間の猶予期間を徒過したアントレプレナーは、アントレプレナー契約の終了後6か月間は、キャナウェイのビジネスに関する再申請を行う適格を有しません。

2.3 - アントレプレナーの特典

アントレプレナー申請書および契約書がキャナウェイによって承認された段階で、以下の特典が新たなアントレプレナーに提供されます。

2.3.1 - キャナウェイに登録したアントレプレナーは、次のすべての事項を許可されます。

- a) キャナウェイ製品を小売顧客に販売し、これらの販売からの利益を受領すること。
- b) キャナウェイの定期刊行物およびキャナウェイのその他の通信を受領すること。
- c) アントレプレナーのネットワークを構築し、キャナウェイの報酬制度に参加すること。

2.4 - 居住者の地位

アントレプレナーが、アントレプレナーとして登録した国でビジネスを行うためのその適法な居住権、市民権または法的権利を証明できないときは、キャナウェイは、そのアントレプレナー契約が当初から無効であると宣言することができます。アントレプレナーは、承認された国でのみアントレプレナーとなる登録を行うことができます。

第3条 - 倫理規範

キャナウェイは、そのアントレプレナーに対する完璧なサービスに支えられた最も上質な直販体験を提供することを決意しています。同様に、キャナウェイは、キャナウェイのアントレプレナーが、顧客および同僚のアントレプレナーとの間の関係にこの印象を反映させることを期待します。

それぞれのアントレプレナーは、キャナウェイのアントレプレナーとして、最高水準の誠実さおよび公正な慣行の基準に従ってそのビジネスを運営することを期待されます。倫理規範の不遵守は、そのキャナウェイのアントレプレナーとしての契約が解除される結果をもたらす可能性があります。そのため、倫理規範は次のとおり宣言しています。

アントレプレナーは、次のすべての規定を遵守しなければならない。

- a) 常に誠実かつ倫理的な方法でそのビジネスを遂行する。
- b) キャナウェイおよびキャナウェイブランドに伴う利点について、公式に承認されている企業資料、公式ウェブサイトおよびビデオに含まれているもの以外の表明を行わない。
- c) キャナウェイとの間の各々の顧客の体験が成功することを確保するために、各々の顧客をサポートし、励ます。
- d) 各々のダウンライン組織のアントレプレナーがそれぞれのキャナウェイのビジネスを構築することを支援するために、これらの者を動機付け、積極的に協力する。アントレプレナーは、この支援がキャナウェイにおけるそれぞれのアントレプレナーの成功に不可欠であることを理解する。

- e) 直接にも間接的にも、アントレプレナーまたは見込まれるアントレプレナーに、財務的に無責任な方法による運営を行わせない（これらの者が合理的に使用または販売し得る範囲を超える製品またはビジネスサポート用材料／サービスを購入させるために、または、特定の在庫要件を維持させるために圧力をかけることが含まれるが、これに限定されない）。
- f) 直接にも間接的にも、アントレプレナーまたは見込まれるアントレプレナーがビジネスに参加するために債務を負うことを奨励せず、推奨しない。
- g) 各々の個人収益または一般的な収益の可能性を誇張することを差し控えるとともに、ビジネスで成功するために必要な努力および取組みの水準をアントレプレナー候補者に開示し、強調する。
- h) 各々がアントレプレナーとして獲得したランクまたは称号を誇張することを差し控えるとともに、ビジネスで成功するために必要な努力および取組みの水準をアントレプレナー候補者に開示し、強調する。
- i) 事前の書面によるキャナウェイの同意を得た場合でなければ、他の業務の利益（特に、キャナウェイと競合する可能性があるもの）の促進または振興に、キャナウェイとの間の各々の関係ののれんを悪用しない。
- j) 他の製品、サービス、アントレプレナーまたは企業の名譽を傷付ける発言をしない。同様に、アントレプレナーは、同僚のキャナウェイのアントレプレナーの活動または人格を故意に中傷してはならない。
- k) 本契約に含まれているまたは随時変更された後のキャナウェイのすべての方針および手順を遵守する。
- l) 既存のまたは見込まれるアントレプレナーの登録、登録の継続、または、キャナウェイとの間のチームの構築もしくはリクルーティング活動の見返りとしてのこれらの者に対する支払いまたは支払いの約束を行わない。

第4条 - キャナウェイのビジネスの運営

4.1 - キャナウェイの報酬制度の遵守

アントレプレナーは、キャナウェイの正式な印刷物に定められているキャナウェイの報酬制度の条件を遵守しなければなりません。

アントレプレナーは、キャナウェイの正式な印刷物に明確に定められているもの以外の他のシステム、プログラムまたはマーケティング方法を通じたまたはそれと組み合わせたキャナウェイの機会を提案しないものとします。アントレプレナーは、現在のまたは見込まれる他の顧客またはアントレプレナーに対して、キャナウェイの正式な印刷物に定められているプログラムと異なる方法でキャナウェイに参加することを要求せず、奨励しないものとします。アントレプレナーは、現在のまたは見込まれる他の顧客またはアントレプレナーに対して、キャナウェイのアントレプレナーになるためにキャナウェイの公式の合意および契約以外の合意または契約を締結することを要求せず、奨励しないものとします。同様に、アントレプレナーは、現在のまたは見込まれる他の顧客またはアントレプレナーに対して、キャナウェイの公式の印刷物の中で推奨または要求されるものとして特定されている購入または支払い以外の個人またはその他の法人との間での購入または支払いを、キャナウェイの報酬制度に参加するために行うことを要求せず、奨励しないものとします。

4.2 - ボーナス買い行為の禁止

ボーナス買い行為は厳格かつ絶対的に禁止します。「ボーナス買い行為」には、次のそれぞれの行為が含まれます。

- a) 個人が知らない間におよび／またはアントレプレナー申請書の作成なしに当該個人を登録する行為
- b) アントレプレナーまたは取扱店として詐欺的に個人を登録する行為
- c) アントレプレナーまたは取扱店として存在しない個人を登録する行為または登録しようとする試み
- d) アントレプレナーまたは顧客がクレジットカードの名義人ではない場合に、当該アントレプレナーもしくは取扱店またはその代理人が当該クレジットカードを使用する行為

- e) コミッションまたはボーナスの適格を得るために、他のアントレプレナーに代わってまたは他のアントレプレナーのID番号の下でキャナウェイの製品を購入する行為

4.3 - 企業体

パートナーシップ、LLCまたは株式会社は、アントレプレナー申請書フォームに記入するとともに同フォームの該当する欄に連邦納税者ID番号を記入することによって、アントレプレナービジネスを保持することができます。ただし、1人の個人が複数のアントレプレナービジネス（その種類を問わず）に参加することはできません。企業体に代わって申請書に署名する者は、取引を締結するための当該企業体の権限を有していなければなりません。加えて、アントレプレナーは、企業体として署名することによって、企業の負債または資本の持分を有する者が、署名日から6月以内にキャナウェイにおけるアントレプレナービジネスに対する利害関係を有していなかったことを証明するものとします。

4.4 - キャナウェイのビジネスの変更

アントレプレナーは、アントレプレナーとして、各々のアントレプレナー契約書に記載されている情報を最新かつ正確に保つ義務を負います。アントレプレナーは、これらの文書に記載されている情報の正確さに影響を与える変更について、直ちにキャナウェイに通知しなければなりません。虚偽または不正確な情報が提供されたものとキャナウェイが判断したときは、キャナウェイは、アントレプレナー契約を解除することまたはアントレプレナー契約が最初から無効であると宣言することができます。アントレプレナーがそのアントレプレナー契約のアップデートを怠った場合には、そのアカウントに停止処分またはその他の懲戒処分（解除を含む）が課されることがあります。

4.4.1 - 住所、電話、または電子メールの変更

それぞれのアントレプレナーは、そのアントレプレナー申請書および契約書に記載されている情報のすべての変更について、直ちにキャナウェイに通知しなければなりません。アントレプレナーは、書面による要請および適切な関連文書を提出することによって、その既存のアントレプレナー契約書フォームを修正することができます。

製品、サポート用資料およびコミッションの小切手の速やかな配達を確保するために、キャナウェイのファイルが最新であることが非常に重要です。移転を計画しているアントレプレナーは、そのキャナウェイアントレプレナーのバックオフィスを通じてその個人情報を更新するものとします。アントレプレナーがそのback office経由で個人情報を更新することができない場合には、アントレプレナーは、そのアカウント情報を変更するために「変更された」申請書を提出しなければなりません。アントレプレナーは、変更された申請書に署名した上で、キャナウェイのコンプライアンス部門（compliance@kannaway.com）に送付しなければなりません。キャナウェイは、変更の承諾を拒否する権利を有します。適切な配達を保証するために、すべての変更について2週間前にキャナウェイに通知することを推奨します。

氏名・名称の変更要請は、本方針および手順第4.26条に従って、キャナウェイのビジネスの売却、譲渡または移転として処理されます。

4.4.2 - スポンサーの変更

すべてのマーケティング組織の完全性を保護するため、および、すべてのアントレプレナーの多大な努力を守るために、キャナウェイは、現役のアントレプレナーのスポンサーシップの変更を許可しません。スポンサーシップの完全性を維持することは、すべてのアントレプレナーおよびマーケティング組織の成功にとって極めて重要です。したがって、1人のスポンサーから他のスポンサーへのキャナウェイのビジネスの移転は許可されません。

例外- キャンウェイ側の誤りに起因するスポンサーの変更要請は、申請の完了後45日以内に受け付けます。

4.4.3 - 解除および再申請

解除および再申請。アントレプレナーは、書面による通知をもっていつでもそのキャンウェイ契約を解除することができます。キャンウェイ契約の解除後、前アントレプレナーは、キャンウェイのアントレプレナーになるための再申請を行う前に、解除後6か月間はキャンウェイに関連する活動を休止したままにしておかなければなりません。本条で使用する「休止」とは、前アントレプレナーが、解除の日から6か月間にわたって、再販売のためのキャンウェイ製品の購入、キャンウェイ製品の販売、キャンウェイに関連するビジネスのスポンサーになること、キャンウェイの行事への参加、キャンウェイに関連するビジネスの運営、または、キャンウェイの関係会社（その親会社、子会社、承継人、譲受人を含む）との提携を行わないことをいいます。

前アントレプレナーは、6か月の活動休止期間後に新たなスポンサーの下で再申請を行うことができます。ただし、前アントレプレナーは、その従前のアントレプレナーダウンライン組織に対するあらゆる権利を恒久的に失います。

4.5 - 許可されていない主張および行為

4.5.1 - 補償

アントレプレナーは、アントレプレナーがキャンウェイの製品、サービス、および、報酬制度に関して口頭および書面により行う陳述のうち、キャンウェイの公式資料に記載されていないすべてのものについて、全面的に責任を負います。アントレプレナーは、アントレプレナーによる許可されていない表明または行為の結果としてキャンウェイが被るあらゆる責任（判決、民事上の制裁金、返金、弁護士費用、訴訟費用または取引の喪失を含む）について、キャンウェイならびにキャンウェイの取締役、役員、従業員および代理店に補償し、これらの者に損害を与えないようにすることに同意します。本規定は、アントレプレナー契約の終了後も存続します。

4.5.2 - 収益に関する主張

キャンウェイは、ビジネスのベストプラクティスを実行する努力としてキャンウェイの報酬制度を開発しました。キャンウェイの報酬制度は、キャンウェイのアントレプレナーが獲得する収益に関して、誠実、速やかで包括的な情報を伝えることを目的としています。この目的を達成するために、見込まれるすべてのアントレプレナーにキャンウェイの報酬制度の写しを提示しなければなりません。

報酬の提示もしくは議論を行う時点、または、収益に関する主張もしくは利益の表示（その種類を問わず）を行う時点で、見込まれるアントレプレナーにキャンウェイの報酬制度のコピーを提示しなければなりません。

4.6 - キャンウェイのイベントにおける行動

4.6.1 - キャンウェイのイベントにおける販売またはリクルーティングの禁止

キャンウェイのイベントにおける販売またはリクルーティングは許可されません。これらの活動は、イベントの主要な焦点から外れるだけでなく、会社としてのキャンウェイのプロフェッショナルな印象に悪影響を与えるおそれがあります。ただし、アントレプレナーが名刺および／またはカタログを提供することはできます。

4.6.2 - キヤナウェイのイベントにおける他社のための販売またはリクルーティングの禁止

キヤナウェイのアントレプレナーは、キヤナウェイのイベント中に製品の販売または企業のためのリクルーティングを行わないものとします。この制限は、製品の種類（キヤナウェイの製品種目と競合しないものも含む）にかかわらず、他の直販またはマーケティングのプログラムのための販売およびリクルーティングの努力にもっとも明確に適用されます。

4.7 - 利益相反

4.7.1 - 競業禁止方針

キヤナウェイのアントレプレナーは、他のマルチレベルマーケティングまたはネットワークマーケティングのビジネスベンチャーまたはマーケティング機会（以下「ネットワークマーケティング活動」と総称する）に自由に参加することができますが、キヤナウェイの製品と同一の一般的分類に属する製品、および、キヤナウェイが競合するとみなす製品が関係するネットワークマーケティング活動はその例外となります。個人がキヤナウェイのアントレプレナーである間、および、アントレプレナー契約の終了後6か月間は、アントレプレナーは、キヤナウェイと競合する業務には（どのような方法によるかを問わず）従事しないものとします。

アントレプレナーは、見込まれる顧客、取扱店またはアントレプレナーが、キヤナウェイのものとの製品またはサービスとの間に関係があると信じる混同または誤解を何らかの点で招く可能性がある方法では、キヤナウェイの製品を他の製品またはサービスと合わせて展示することはできません。

4.7.2 - 排他性

アントレプレナーは、インターナショナルディレクター以上のランクを達成したアントレプレナーまたは当該アントレプレナービジネスの受益権を有する者（配偶者および同居者を含む）が、重要なアントレプレナーリーダーとしてキヤナウェイにより報酬を支払われ、公に認められるとともに、その他の方法で宣伝されることを承認し、この点に同意します。

インターナショナルディレクター以上のランクを有するアントレプレナーは、そのダウンライン組織の中でアントレプレナーを育成することおよびキヤナウェイのビジネスを促進することを合理的に期待されており、他社の製品（競合品かどうかを問わず）を販売することを禁止されます。

4.7.3 - 引抜き禁止

アントレプレナーは、本契約の期間中は、他のネットワークマーケティング業務のために、他のキヤナウェイアントレプレナーまたは取扱店のリクルートを行うことはできません。本契約の解除後およびその後1年間は、前アントレプレナーは、他のネットワークマーケティング業務のためにキヤナウェイのアントレプレナーまたは顧客のリクルートを行うことはできませんが、前アントレプレナーが個人的にスポンサーとなったアントレプレナーはその例外になるものとします。

アントレプレナーおよびキヤナウェイは、ネットワークマーケティングが米国全体および国際的に分散した独立契約者のネットワークを通じて行われるものであり、インターネットおよび電話を介してビジネスが行われるのが一般的であるために、本条の引抜き禁止規定の地理的範囲を狭く制限しようとする努力が、本規定をまったく効果のないものにすると考えられることを認めます。したがって、アントレプレナーおよびキヤナウェイは、キヤナウェイが事業を行うすべての市場で本引抜き禁止規定が適用されることに同意します。

「リクルート」という用語は、直接行うか、第三者を通じて行うかを問わず、他のマルチレベルマーケティング、ネットワークマーケティングまたは直販の機会に他のキャナウェイアントレプレナーまたは顧客を登録または参加させる勧誘、登録、奨励、または、その他の方法により影響を及ぼす努力を実際に行うことまたは試みることをいいます。この行動は、アントレプレナーの行為が、他のアントレプレナーまたは顧客が行った問合せへの対応である場合であってもリクルート行為に該当します。

4.7.4 - ダウンライン活動（系図）レポート

キャナウェイの公式ウェブサイトでアントレプレナーによるアクセスおよび閲覧のために提供されるダウンライン活動レポートは、機密とみなされます。アントレプレナーによるそのダウンライン活動レポートへのアクセスはパスワードで保護されています。ダウンライン活動レポートおよびその中に含まれている情報はすべて機密であり、キャナウェイに属する専有情報および企業営業秘密を構成します。ダウンライン活動レポートは、極秘としてアントレプレナーに提供され、アントレプレナーがそれぞれのダウンライン組織のキャナウェイのビジネスの開拓において当該組織と協力するのを支援することを唯一の目的として、アントレプレナーに提供されます。アントレプレナーは、そのダウンラインのアントレプレナーの支援、動機付けおよび育成のために、そのダウンライン活動レポートを用いるものとします。アントレプレナーおよびキャナウェイは、本条の秘密保持合意がないとすれば、キャナウェイがアントレプレナーにダウンライン活動レポートを提供しないはずであることに同意します。アントレプレナーは、自己のためにまたは他の者、パートナーシップ、団体、株式会社またはその他の法人に代わって、次のいずれの事項も行わないものとします。

- a) ダウンライン活動レポートに記載されている情報の第三者への直接または間接的な開示
- b) アントレプレナーのダウンライン活動レポートのパスワードまたはその他のアクセスコードの第三者への直接または間接的な開示
- c) キャナウェイと競争するため、または、アントレプレナーのキャナウェイのビジネスの促進以外の目的のための当該情報の使用
- d) レポートに記載されているアントレプレナーもしくはキャナウェイの顧客のリクルートもしくは勧誘、または、方法を問わず、アントレプレナーもしくはキャナウェイの顧客のキャナウェイとの間の取引関係を変更させるために、これらの者に影響を与えようとするもしくはこれらの者を誘導しようとする試み
- e) 者、パートナーシップ、団体、株式会社またはその他の法人との間で、ダウンライン活動レポートに記載されている情報を使用または開示すること。キャナウェイがその旨を要求したときは、現在または過去のアントレプレナーは、ダウンライン活動レポートの原本およびそのすべての写しをキャナウェイに返還するものとします。

4.8 - 交差スポンサーリング

実際の公差スポンサーリングまたはその試みは厳格に禁止します。「クロススポンサーリング」は、キャナウェイのファイルに記録されている現在の顧客、取扱店もしくはアントレプレナーの契約を既に有している、または、過去6ヶ月以内にこれらの契約を有していた個人または法人を、異なる系列のスポンサーシップの範囲内に登録する行為と定義されます。本方針を回避するために、配偶者または親族の氏名、商号、仮名または架空のID番号を使用することは禁止します。アントレプレナーは、直接にも間接的にも、他のキャナウェイアントレプレナーの品位を傷付け、信用を落としたり名譽を棄損する行為をせず、他のアントレプレナーが当該アントレプレナーのマーケティング組織の一部になることを奨励せず、そうなるように誘導する試みとしての金銭的その他の有形の誘因も提供しないものとします。禁止されている組織の移転が発生したときは、キャナウェイは、不適切なクロススポンサーリングをはたらいた、黙認したおよび/または故意に当該行為に参加したアントレプレナーに懲戒処分を科します。ただし、クロススポンサーの対象となった問題の組織を系図構造の中のどの部分に配置しまたはその他の方法により割り振るかは、全面的にキャナウェイの裁量に委ねられるものとします。キャナウェイは、既存のアントレプレナーにスポンサーシップの系列の変更を勧誘しまたは行かせたアントレプレナーに制裁を科すこともできます。

両方のアップライン組織に有利に作用する衡平性の要素が存在する場合は多いので、アントレプレナーは、最終的な処分、または、クロススポンサーの対象となった組織の配置に関するキャナウェイの決定について、キャナウェイに対するあらゆる請求および訴訟原因を放棄します。

4.9 - 誤りまたは質問

アントレプレナーが、コミッション、ボーナス、ダウンライン活動レポートもしくは料金に関する疑問を有する場合、または、その誤りが発生したと信じる場合には、アントレプレナーは、当該の主張する誤りまたは出来事の日付後15日以内に書面により、カリフォルニア州サンディエゴ市のキャナウェイ本社のキャナウェイカスタマーサービス部門に通知しなければなりません。キャナウェイは、15日以内にキャナウェイに報告されなかった誤り、遺漏または問題については責任を負いません。

4.10 - 販売補助ツールは任意

アントレプレナーは、販売補助ツールを携行することを要求されません。携行するアントレプレナーは、これらの事項について自身で決定しなければなりません。アントレプレナーが当社の販売補助ツールを負担に感じないことを確保するために、第8.1条の条件に従ったアントレプレナーによる解除に基づいて、これらの販売補助ツールをキャナウェイに返品することができます。

4.11 - 政府による承認または支持

連邦および州の規制機関または担当官はいずれも、直接販売プログラムを承認または支持していません。したがって、アントレプレナーは、キャナウェイまたはその報酬制度が政府機関によって「承認された」、「支持された」またはそれ以外の是認を受けた旨を表明せず、黙示的にも示さないものとします。

4.12 - 申請書または登録の保留

アントレプレナーは、新たな申請者の登録または取扱店の登録を操作してはなりません。アントレプレナー申請書および契約書、ならびにサービス注文書はすべて、アントレプレナーによる当該文書への署名または取扱店によるその発行の時点から72時間以内に送付されなければなりません。

4.13 - 識別情報

すべてのアントレプレナーが、その社会保障番号または連邦納税者番号をアントレプレナー申請書および契約書に記載して、キャナウェイに提出することを要求されます。

キャナウェイは、登録の際に、アントレプレナーがそれによって識別されることとなる固有のアントレプレナー識別番号をアントレプレナーに提供します。この番号は、注文書の発行およびコミッション・ボーナスの追跡のために使用されます。

4.14 - 所得税

それぞれのアントレプレナーは、アントレプレナーとしてもたらされた収益に対する地方税、州税、連邦税を支払う責任を負います。キャナウェイのビジネスが免税である場合には、キャナウェイに連邦納税者番号を提出しなければなりません。キャナウェイは毎年、(a) 前暦年中に600ドルを超える収入を得たまたは (b) 前暦年中に5,000ドルを超える卸売購入を行ったそれぞれの米国居住者に、IRSフォーム1099（非従業員報酬）収入明細書を提供します。キャナウェイは、直販事業に免税資格が付与されていない州に居住するアントレプレナーからの免税証明書を受け入れることはできません。アントレプレナーがキャナウェイにフォームを送付する前に、それぞれの州政府に確認することを奨励します。

4.15 - 独立契約者としての地位

アントレプレナーは独立契約者であり、フランチャイズまたは事業機会の購入者ではありません。キャナウェイとそのアントレプレナーとの間の契約は、キャナウェイとアントレプレナーとの間の雇用関係、代理関係、パートナーシップまたは合併事業を創出するものではありません。アントレプレナーは、キャナウェイを義務の拘束力に服させる権限を（明示的にも黙示的にも）有しません。アントレプレナーは、次のすべての規定に同意します。

- a) アントレプレナーは、アントレプレナー契約書フォームの条件、本方針および手順、ならびに、適用される法律に適合する範囲で、自己の目標、時間および販売方法を定めるものとします。
- b) アントレプレナーは、キャナウェイの報酬制度に従って支払いを受けます。
- c) アントレプレナーは起業家リスクにさらされており、アントレプレナーとして被ることがあるすべての損失について責任を負います。
- d) アントレプレナーは、キャナウェイのアントレプレナーとして獲得したすべての報酬に起因する地方税、州税および連邦税を支払う責任を負います。
- e) アントレプレナーは、自己の免許料および保険料を支払うとともに、必要な場合には連邦雇用主証明番号を取得しなければなりません。
- f) アントレプレナーは、そのビジネスのすべての費用（出張、接待費、事務所、事務職員、法務、機器、会計の費用および一般経費を含むがこれらに限定されない）について責任を負い、キャナウェイから立替え、補償または保証を受けることはできません。
- g) アントレプレナーは、そのサービスに関連して、または、連邦税もしくは州税の目的で、従業員としては扱われないものとします。
- h) アントレプレナーは、ローン申込書、政府のフォーム、雇用証明書申請書、失業給付申請書またはその他のフォームもしくは文書の中でキャナウェイを雇用主として特定することはできません。

「キャナウェイ」という名称およびキャナウェイが採用することがあるその他の名称は、キャナウェイが所有している商号、商標およびサービスマークです。そのため、これらのマークはキャナウェイにとって多大の価値を有しており、明示的に許可される方法によるその使用のみのために、アントレプレナーに提供されます。キャナウェイが作成したもの以外の品目でのキャナウェイの名称の使用は、次の方法による場合を除いて禁止します。
「\ [アントレプレナー名\] キャナウェイの独立アントレプレナー」。

すべてのアントレプレナーが、住宅電話帳（「ホワイトページ」）に、自己の氏名の下で「キャナウェイの独立アントレプレナー」として記載することができます。アントレプレナーは、職業別名鑑（「イエローページ」）にキャナウェイの名称またはロゴを使用する電話帳表示広告を掲載することはできません。

広告は、印刷媒体に限定されません。インターネット広告およびその他の形態の広告も含まれます。アントレプレナーが、キャナウェイという商号を用いるまたはアドレスの一部にキャナウェイが含まれるインターネットまたは電子メールのアドレスを使用することは禁止します。キャナウェイに言及または関連しており、書面によるキャナウェイの許可を受けてないウェブサイト資料を、アントレプレナーがウェブサイトで使用することも禁止します。

4.16 - キャナウェイに代わって行為する権限の否定

アントレプレナーは、キャナウェイに代わって行為する権限を有しません。これには次のいずれかの事項の試みが含まれますが、これらに限定されません。

- a) 当社の名称、商標、商号または製品の登録または確保
- b) キャナウェイの名称、商標、または商号を使用するURLの登録
- c) 製品またはビジネス手法の登録または承認の確保
- d) キャナウェイに代わって企業を設立または政府との間の窓口を設けること（その種類を問わず）。

アントレプレナーは、アントレプレナーがキャナウェイに代わって不適切に行為した場合にキャナウェイを免責にするために必要な是正措置に関連してキャナウェイが負担する、すべての費用および弁護士費用について、キャナウェイに補償することに同意します。アントレプレナーは、本条に違反して登録または確保された当社の名称、商標、商号、製品またはURLの登録を、アントレプレナーが負担する費用のキャナウェイによる補償を受けずに直ちにキャナウェイに譲渡しなければなりません。

4.17 - メディア、インターネットおよび第三者のウェブサイトに関する制限

4.17.1- キャナウェイの商標

アントレプレナーは、目的を問わず（インターネットドメイン名（URL）、第三者のウェブサイト、電子メールアドレス、ウェブページまたはブログを含むがこれらに限定されない）、キャナウェイの商号、商標、サービス名、サービスマーク、製品名、URL、広告フレーズ、キャナウェイの名称またはこれらのものの派生物のいずれを使用することも、これらのものの登録を試みることもできません。

4.17.2 - 報道機関

アントレプレナーは、キャナウェイが書面により明確に許可した場合を除いて、メディアとの間のインタビュー、出版物の記事、ニュースレポート、その他の公開情報、業界または産業に関連する情報源を通じて製品または機会を宣伝することはできません。これには、私的な有料の会員制のものまたは「閉鎖的グループ」の出版物が含まれます。

アントレプレナーは、キャナウェイに代わってメディアに話すことはできず、アントレプレナーがキャナウェイに代わって話す権限をキャナウェイにより付与されていると称することもできません。メディアからの接触または問合せはすべて、直ちにキャナウェイ本社に申し送られるものとします。

4.17.3 - マスメディアによる宣伝の禁止

アントレプレナーは、キャナウェイの製品を宣伝するためのメディアその他のマスコミ広告（インターネット上でのマスコミ広告を含む）を使用することはできません（広告の形式を問わず）。これには、テレビ番組、ニュース放送、娯楽番組、インターネット広告等でのニュース記事または宣伝記事が含まれます。製品の宣伝は、個人的な交流、または、キャナウェイもしくはアントレプレナーが本方針および手順に従って制作および配布するパンフレットによってのみ、行うことができます。アントレプレナーは、その種の広告が許可されている法域では、特定のブランドではなく製品全般に関する機会の広告を掲載することができますが、キャナウェイの方針および手順に従って掲載する場合に限ります。

4.17.4 - ウェブコンテンツ

キャナウェイは、アントレプレナーの年次契約の一部として、アントレプレナーがそのキャナウェイのビジネスの宣伝を行うことができるように、キャナウェイのそれぞれのアントレプレナーに当社公認の複製ウェブサイトを提供してきています。これらのウェブサイトは、アントレプレナーのメッセージおよびアントレプレナーの連絡先情報を用いてパーソナライズすることができ、キャナウェイの公式ウェブサイトとシームレスに直接リンクされているので、インターネットでの当社公認のプロフェッショナルな存在感をアントレプレナーに提供します。アントレプレナーが、キャナウェイの名称、ロゴもしくは商品説明を使用するウェブサイトを独自にデザインすること、または、（直接もしくは間接的に）その他の方法でキャナウェイの製

品もしくはキャナウェイの機会を宣伝することを希望する場合には、アントレプレナーは、次のすべての規定を遵守しなければなりません。

- a) 独自にデザインされたウェブサイト（すべてのテキスト、画像、ビデオ、および、ウェブサイトの修正または変更を含む）は、公開前にキャナウェイのコンプライアンスチームの承認を受けなければなりません。
- b) アントレプレナーの独自にデザインされたウェブサイトの編集には、新たな独自にデザインされたウェブサイトの承認に関して記載されているものと同一の制限が適用されます。
- c) 独自にデザインされたウェブサイトのURLに、「キャナウェイ（Kannaway）」という商標名または当社のその他の商号を含めることはできません。
- d) 独自にデザインされたウェブサイトは、キャナウェイのすべてのコンプライアンス基準およびガイドラインに適合しなければなりません。
- e) 独自にデザインされたウェブサイトは、ウェブサイトのページのトップに明瞭に「独立アントレプレナー」という表示があるものでなければなりません。
- f) アントレプレナーは、独自にデザインされたそのウェブサイトのために既存のキャナウェイの資料を変更することはできません。
- g) アントレプレナーは、独自にデザインされたそのウェブサイトでキャナウェイの製品を販売することはできません。製品の販売および新たなアントレプレナーの登録はすべて、アントレプレナーのキャナウェイ複製ウェブサイトに誘導されなければなりません。

アントレプレナーは、キャナウェイの製品、キャナウェイの機会またはキャナウェイの報酬制度に最終的に関連付けられる製品または収益の主張を行うインターネット上の「匿名」広告を用いることはできません。

キャナウェイの製品、キャナウェイの機会または報酬制度を何らかの方法で販売または宣伝するためにその他のインターネットウェブサイトまたはウェブページ（eBay、AmazonおよびCraig's Listなどのオークションサイト、Pinterest、Twitter、LinkedInを含むがこれらに限定されない）を使用することは、本契約の違反となり、本文書に定める懲戒処分のいずれかをもたらす可能性があります。アントレプレナーは、複製ウェブサイトおよびソーシャルメディアに特別に適用される追加的な条件に同意することを要求されます。

アントレプレナーが、キャナウェイによって承認されたウェブサイトまたはウェブページに、承認されていないウェブサイトまたはウェブページへのリンクを設けることも禁止します。

アントレプレナーは、キャナウェイが定期的にウェブサイトおよびコンテンツを監視することができることに同意するものとし、キャナウェイは、その単独の裁量により、本契約に違反するもの、そうでなくとも違法なものまたはキャナウェイおよび／もしくは他のユーザーに有害であるものとキャナウェイの判断において認められるサイトを、予告なく、かつ、支払われた料金を返金する義務を負わずに削除する権利を留保します。

キャナウェイのウェブサイトおよび／または自己複製式ウェブサイトのコンテンツはすべて、キャナウェイの著作権により保護されています。（Copyright © of Kannaway.All rights reserved.）キャナウェイ（Kannaway）（<http://www.kannaway.com>）は、すべて米国特許商標庁（U.S. Patent and Trademark Office）において出願中または登録済みのキャナウェイの商標です。キャナウェイの事前の明示的な許可を得た場合を除いて、キャナウェイのウェブサイト上の資料の複製、配布、公の実演、プロキシへのキャッシュ、または、その他の方法による使用をすることはできません。キャナウェイの宣伝の中で言及されるその他の製品名および会社名は、それぞれの所有者の商標である場合があり、その商標権の対象となっている可能性があります。

4.17.5- ソーシャルメディアに関する制限

キャナウェイの製品の宣伝のために、ソーシャルメディアサイトを使用することができます。キャナウェイが議論または言及されるソーシャルコミュニティでアントレプレナーが作成するプロフィールでは、キャナウェイのアントレプレナーとして明確にアントレプレナーを特定しなければならず、アントレプレナーがこれらのコミュニティに参加する場合には、アントレプレナーは、不適切なおよび不適合な会話、コメント、画像、ビデオ、音声、アプリケーション、または、その他の成人向けの、冒瀆的、差別的もしくは俗悪なコ

コンテンツを避けなければなりません。何が不適切または不適合であるかの判断は、キャナウェイの単独の裁量によるものとし、違反したアントレプレナーは懲戒処分の対象となります。これらのサイトで使用されるバナー広告および画像は最新のものでなければならず、キャナウェイが承認したライブラリから採用されなければなりません。リンクが設けられる場合には、掲載するアントレプレナーの複製ウェブサイトまたは承認された第三者のウェブサイトへのリンクでなければなりません。

- a) ソーシャルメディアでの匿名投稿またはエイリアスの使用は禁止します。違反したアントレプレナーは懲戒処分の対象となります。
- b) アントレプレナーは、ブログのコメントを残すためにブログスパム、スパムデキシングまたはその他の大量複製手法を使用することはできません。アントレプレナーが作成したまたは残すコメントは、有用、ユニークで関連性があり、ブログの記事に固有のものでなければなりません。
- c) アントレプレナーは、ソーシャルメディア上のすべての投稿でその氏名を開示するとともに、キャナウェイの独立アントレプレナーとして目立つように自身を特定しなければなりません。匿名投稿またはエイリアスの使用は禁止します。
- d) 虚偽の、誤解を招くまたは欺瞞的な投稿は禁止します。これには、キャナウェイの収益機会、キャナウェイの製品およびサービス、ならびに／またはアントレプレナーの経歴情報および資格に関する虚偽のまたは詐欺的な投稿が含まれますが、これらに限定されません。
- e) アントレプレナーは、キャナウェイのコンプライアンス部門がソーシャルメディアへのアントレプレナーの投稿を閲覧することを「ブロック」その他の方法により妨げることはできません。違反したアントレプレナーは懲戒処分の対象となります。

4.18 - 保険

4.18.1 - ビジネスへの従事の担保

アントレプレナーがそのビジネスの保険による担保を手配することを希望する場合があります。アントレプレナーの住宅保険契約では、ビジネスに関連する傷害、アントレプレナーのビジネスに関連する窃盗または損害が担保されない可能性があります。アントレプレナーのビジネス用財産が保護されていることを確認するために、各自の保険代理店に連絡してください。

4.19 - 国際的なマーケティング

アントレプレナーは、キャナウェイが正式に開業した国でのみビジネスを行うことを許可されます。

4.20 - 法令

アントレプレナーは、そのビジネスの遂行において、連邦、州および地方自治体のすべての法令を遵守するものとします。多くの市および郡が、特定の在宅ビジネスを規制する条例を設けています。これらの条例は、大半の場合に、そのビジネスの性質上、アントレプレナーには適用されません。

アントレプレナーは、実際にアントレプレナーに適用されるすべての法令に従わなければなりません。市、郡、州または連邦の担当官が、アントレプレナーに条例が適用されることをアントレプレナーに通知した場合には、アントレプレナーは当該法を遵守するものとします。

4.21 - 未成年者

アントレプレナーは、18歳未満の個人をキャナウェイのプログラムに登録または採用しないものとします。

4.22 - 家族または関係のある個人の行為

アントレプレナーの家族、親族または関係のあるその他の個人が、アントレプレナーが実行したとすれば本契約の規定の違反となる行為をはたらいた場合には、当該行為はアントレプレナーによる違反とみなされ、キャナウェイは、方針の宣言書に従ってアントレプレナーに対する懲戒処分を科すことができます。

4.23 - アントレプレナー1人および1世帯につき1つのキャナウェイビジネス

アントレプレナー1人および1世帯につき1つのキャナウェイビジネス アントレプレナーは、個人事業主として1つのキャナウェイビジネスのみ所有または運営することができます。個人が複数のキャナウェイビジネスを所有したり、運営したり、報酬を得たりすることはできません。もともとアントレプレナーである家族が別の直接のスポンサーとして行動すれば、同じ家族単位の人がキャナウェイのビジネスを行うことができます。「家族単位」とは、配偶者、パートナー、内縁関係にある人、同じ住所に居住するまたはビジネスを行う扶養家族の18歳以上の子供と定義されます。アントレプレナー同士が結婚する場合、1人あたり1つのキャナウェイビジネスというルール例外として、ケースバイケースにて考慮されます。この方針の例外を申請する場合は、コンプライアンス部署まで書面を提出してください。

4.23.1 - キャナウェイ・レコグニション・ランク・アワードおよびインセンティブトリップ - 家族単位ごとに1名 1家族単位ごとに最もランクの高いアントレプレナーがレコグニション・ランク・アワード、インセンティブトリップ、または他のインセンティブ獲得の資格を得ることができます。キャナウェイ・エリート・リトリート・インセンティブトリップ（「エリート・リトリート」）は年に1回開催されます。アントレプレナーが、参加資格を得ているにも関わらず不参加の場合、当該アントレプレナーのエリート・リトリート参加資格は没収され、現金への交換はありません。エリート・リトリート・ゲストポリシー：エリート・リトリートのゲストは、
(i) アントレプレナーの配偶者またはビジネスパートナーとして登録している人、または
(ii) 既存キャナウェイアントレプレナーではない近親者、のいずれかである必要があります。

4.24 - 製品に関連する主張

4.24.1 - 健康に関連する主張

アントレプレナーは、キャナウェイの製品（またはその中の成分）のいずれかを疾病の治療、緩和または治癒に使用することが可能であることを、決して陳述せず、黙示的にも示さないものとします。2009年12月、FTCは、広告における推奨およびテストモニアルの使用に関する指針（Guides Concerning the Use of Endorsements and Testimonials in Advertising）を発表しました。同指針は、当社の製品に関連するその体験についてテストモニアルまたは推奨を提供するアントレプレナーが、キャナウェイからの陳述と見なされることを明確にしています。キャナウェイの製品はFDAにより医薬品として承認されたものではありませんので、この方法でキャナウェイの製品のマーケティングを行うことはできません。

4.24.2 - FDAの承認に関連する主張

アントレプレナーは、製品が米国食品医薬品局（United States Food and Drug Administration. 以下「FDA」という）またはその他の規制当局によって登録または承認されていることを、決して陳述せず、黙示的にも示さないものとします。FDAは、キャナウェイが販売する個人用栄養製品に関して特別な承認を要求しておらず、付与しません。

4.25 - 個人的なテストモニアル

キャナウェイの製品に関するテストモニアルを行うことは許可しません。

4.26 - 記録の請求

アントレプレナーからの請求書、契約書、ダウンライン活動レポートまたはその他の記録／レポートの写しの請求には、写しごとに1ページ当たり1.00ドルの手数料が必要となります。この手数料は、郵送およびファイル検索・記録の写しの作成に必要な時間の費用を賄うためのものです。

4.27 - キャナウェイのビジネスの売却、移転または譲渡

4.27.1 - キャナウェイのビジネスは、独立して運営され、非公開で所有されているビジネスですが、キャナウェイのビジネスの売却、移転または譲渡、および、キャナウェイのアントレプレナービジネスを所有または運営している企業体の持分の売却、移転または譲渡には、特定の制限が適用されます。

アントレプレナーがそのキャナウェイのビジネスまたはキャナウェイのビジネスを所有もしくは運営している企業体の持分を売却することを希望する場合には、次のすべての基準が満たされなければなりません。

- a) 売主／譲渡人がアントレプレナー会員資格の100%を所有していること。
- b) 売却するアントレプレナーが取締役以上の資格を有していなければならないこと。
- c) 売却するアントレプレナーが、第三者買主との間で合意したものと同一の条件でビジネスを買い取る先買権をキャナウェイに提案しなければならないこと。キャナウェイは、その先買権を行使するために、売主からの書面による提案の受領日から15日間の猶予を与えられるものとします。
- d) 買主または譲受人が、認定されたアントレプレナーにならなければならないこと。買主が現役のキャナウェイアントレプレナーである場合には、買主は、最初にそのキャナウェイのビジネスを終了し、異なるキャナウェイのビジネスの持分を取得する前に6暦月間待たなければなりません。
- e) 売却前に、移転または譲渡が確定され、キャナウェイの承認を受けることが可能であること、および、売却する当事者がキャナウェイとの間で負っている債務が履行されなければならないこと。
- f) 売却する当事者が、キャナウェイのアントレプレナービジネスの売却、移転または譲渡を行う適格を有するために、支払いを滞っておらず、本契約の条件のいずれにも違反していない状態でなければならないこと。

キャナウェイのアントレプレナービジネスまたはその持分を譲渡、売却、付与またはその他の方法で移転するには、アントレプレナーは、キャナウェイのコンプライアンス部門に連絡し、記入済みのキャナウェイのビジネス売却／譲渡フォームを提出し、随時変更されることがあるキャナウェイの社内方針に従うとともに要件（標準の処理手数料の支払いを含む）を満たさなければなりません。

4.27.2 - 死亡時の移転

- a) 個人。個人が現在のアントレプレナーである場合には、当該個人の死亡時にその販売権をその相続人その他の受益者に移転させることができます（遺言、無遺言相続またはその他の方法のいずれによるかを問わず）。キャナウェイは、適格な被移転者への移転を取り上げている裁判所命令または適切な法的文書がキャナウェイに提出された場合に、この移転を認めます。キャナウェイは、個人財産管理弁護士に相談して各自の販売権の移転のための適切な手配を行うことを奨励します。
- b) 企業体への参加者。個人が企業体への参加者である場合には、販売権に対する当該個人の持分は、当該企業体の法的文書および移転について規定している適用法に従って、その死亡時に移転することになります。ただし、被移転者となるすべての者が、本方針および手順に基づいて販売権に対する持分を保有する資格を備えていることを条件とします。キャナウェイは、適格な被移転者への移転を取り上げている裁判所命令または適切な法的文書がキャナウェイに提出された場合に、当該個人の持分の移転を認めます。

4.28 - キャナウェイのアントレプレナービジネスの分離

キャナウェイのアントレプレナーと配偶者との間の婚姻が解消された場合には、ビジネスの資産の分割が、スポンサーシップのラインの上方または下方の他のビジネスの利益および収益に悪影響を与えないように達成されることを保証するための取決めが行われなければなりません。離別する当事者が他のアントレプレナーおよびキャナウェイの最善の利益をもたらすことができないときは、キャナウェイがアントレプレナー契約を強制的に解除することを強いられる可能性があります。

4.28.1 - キャナウェイは、離婚または解消が完了するまでの間は、離婚または解消の申告前に存在した現状に従ってビジネスを取り扱います。離婚した配偶者のダウンライン組織は、いかなる状況の下でも分割されないものとします。

同様に、キャナウェイは、いかなる状況の下でも、離婚した配偶者間でのコミッションおよびボーナスの小切手の分割を行いません。キャナウェイは、1つのキャナウェイのビジネスの1回のコミッションサイクルについて、1つのダウンライン組織のみを認識し、1通のコミッションの小切手のみを発行します。コミッションの小切手は常に、アントレプレナー契約書にその氏名が記載されている個人宛てに発行されるものとします。

4.29 - スポンサーリング

支払いを滞っていないすべての現役アントレプレナーが、スポンサーとなって他の者をキャナウェイに登録する権利を有します。見込まれるアントレプレナーのスポンサーとなるアントレプレナーは、個人の住所を宛先とする登録の小切手を受け入れないものとします。新たなアントレプレナーの登録は、スポンサーのキャナウェイ複製ウェブサイトを通じて完了されるものとします。それぞれの見込まれるアントレプレナーは、自身のスポンサーを選択する最終的な権利を有します。2人のアントレプレナーが、同一人の新たなアントレプレナーのスポンサーであると主張する場合には、キャナウェイは、キャナウェイが最初に受領した方の申請を優先するものとみなします。

4.30 - スタッキング

「スタッキング」行為は厳に禁止します。「スタッキング」という用語には、(a) 1世帯当たり1つのビジネスというルールに違反する行為、および/または (b) 報酬制度を操作する試みとして架空の個人もしくは法人をキャナウェイの報酬制度に登録する行為が含まれます。

4.31 - テレマーケティング

米連邦取引委員会 (Federal Trade Commission) および米連邦通信委員会 (Federal Communications Commission) はそれぞれ、テレマーケティング慣行を制限する法律を所管しています。

両連邦政府機関 (および多数の州) は、そのテレマーケティング法の一部として、「電話勧誘拒否 (do not call)」規則を定めています。自身が用語の伝統的な意味での「テレ marketer」だとはアントレプレナーが考えない可能性がある一方で、これらの規則は「テレ marketer」および「テレマーケティング」という用語を広く定義しているので、その電話番号が連邦の「電話勧誘拒否」登録簿に記載されている人にアントレプレナーがうっかり電話をかける行為は、アントレプレナーが同法に違反する原因になり得ます。さらに、これらの規則には多額の罰金 (違反1件につき最高11,000.00ドル) を伴うので、これらの規則を軽視してはなりません。

したがって、アントレプレナーは、そのキャナウェイのビジネスの運営に関連してテレマーケティングを行ってはなりません。「テレマーケティング」という用語は、個人または法人を、キャナウェイの製品もしくはサービスの購入に誘導するためまたはキャナウェイの機会に関して採用するために、当該個人または法人に1また

は複数回電話をかけることを意味します。見込まれる顧客またはアントレプレナーに対して行われ、キャナウェイの製品もしくはサービスまたはキャナウェイの機会を宣伝する「コールドコール」は、テレマーケティングに該当する行為であり、禁止します。ただし、次のそれぞれの状況の下では、見込まれる顧客またはアントレプレナー（以下「見込み先」という）に電話をかけることが許容されます。

- a) アントレプレナーが見込み先との間の確立された取引関係を有する場合。「確立した取引関係」とは、見込み先による製品またはサービスの購入を誘導するために電話をかける日の直前の18か月間中の、見込み先によるアントレプレナーからの商品もしくはサービスの購入、レンタルもしくは賃借、または、見込み先とアントレプレナーとの間の金融取引に基づくアントレプレナーと見込み先との間の関係です。
- b) アントレプレナーが当該電話の日の直前3か月以内に提供した製品またはサービスに関する見込み先の個人的な問合せまたは申込み
- c) アントレプレナーが電話をかけることを許可する見込み先からの署名付きの書面による許可を、アントレプレナーが受領した場合。この許可は、アントレプレナーが電話をかけることが許可される電話番号を明記したものでなければなりません。
- d) アントレプレナーは、家族、個人的な友人および知人に電話をかけることができます。「知人」とは、アントレプレナーが少なくとも最近の直接的関係を有する（言い換えると、アントレプレナーが最近直接会ったことがある）相手です。ただし、アントレプレナーが、最初に会うすべての人との間で「カード集め」を行って後でその人に電話をかけることを習慣にしている場合には、FTCが、この行為を、この免除の対象ではないテレマーケティングの一形態と見なす可能性があることを、念頭においておかなければなりません。したがって、「知人」への電話を行う場合には、そのような電話は時折のみかけるようにし、それを日常的な習慣にすることを控えなければなりません。

加えて、アントレプレナーは、そのキャナウェイのビジネスの運営に関連して自動電話ダイヤリングシステムを使用しないものとします。「自動電話ダイヤリングシステム」という用語は、(a) 乱数発生器または連番発生器を用いて電話をかける先の電話番号を保存または生成し、(b) その番号をダイヤルする能力を有する機器を意味します。

4.32 - 画像および録音に対する同意

アントレプレナーは、キャナウェイがアントレプレナーの肖像の写真、ビデオおよびその他の記録媒体を入手することを許可することに同意します。アントレプレナーは、キャナウェイが、本契約期間中およびその後2年間、適法な目的で、補償金を支払わずに、この記録媒体を複製、出版、配布、放送、展示することおよび／またはその他の方法により使用することを承認し、当該使用を許可することに同意します。

第5条 - アントレプレナーの責任

5.1 - 継続的な開拓の義務

5.1.1 - 継続的な育成

キャナウェイに加わる他のアントレプレナーのスポンサーとなったアントレプレナーは、そのダウンラインがそれぞれのキャナウェイのビジネスを適切に運営していることを確保するために、誠実な支援および育成の機能を果たさなければなりません。アントレプレナーは、そのダウンライン組織内のアントレプレナーとの間で継続的に連絡およびコミュニケーションを行わなければなりません。こうした連絡およびコミュニケーションの例としては、ニュースレター、書面による通信、直接の会議、電話連絡、ボイスメール、電子メール、ならびに、キャナウェイのミーティング、研修セッションおよびその他の行事へのダウンラインのブランドア

ンバサダーとの同行が含まれ得ますが、これらに限定されません。アップラインのアントレプレナーは、キャナウェイの製品に関する知識、効果的な販売技法、キャナウェイの報酬制度、ならびに、キャナウェイの方針および手順の遵守において、新たなアントレプレナーを動機付けし、育成する責任も負います。ただし、ダウンラインのアントレプレナーとの間のコミュニケーションおよびその育成は、（アントレプレナーが制作する販売補助ツールおよび販売促進用資料の開発に関する）第4.2条に違反してはなりません。アントレプレナーは、育成の料金を請求することはできません。

すべてのアントレプレナーが、その旨の要求があった場合に、スポンサーとしての各々の責任の継続的な遂行の文書形式による証拠をキャナウェイに提出できるようにしておくものとします。

5.1.2 - 育成責任の増大

アントレプレナーは、様々なレベルのリーダーシップを経由して前進するにつれて、販売技法、製品知識およびキャナウェイのプログラムの理解における経験を深めていきます。アントレプレナーは、その組織内のより経験の浅いアントレプレナーとの間でこの知識を共有することを求められます。

5.2 - 誹謗行為の禁止

キャナウェイは、そのアントレプレナーに業界最高の製品、報酬制度およびサービスを提供したいと考えています。したがって、当社は、アントレプレナーによる建設的な批判およびコメントを尊重します。これらのコメントはすべて、書面によりキャナウェイの会社事務所に提出されるものとします。キャナウェイが建設的な意見を歓迎する一方で、キャナウェイ、その製品または報酬制度に関してアントレプレナーが現場で行う否定的なコメントおよび批評は、他のキャナウェイアントレプレナーの熱意を失わせること以外には何の目的にも役立ちません。こうした理由で、および、各々のダウンラインに良い手本を示すために、アントレプレナーは、キャナウェイ、他のキャナウェイアントレプレナー、キャナウェイのサービス、報酬制度またはキャナウェイの取締役、役員もしくは従業員を非難しまたはその品位を傷付けてはならず、これらの者・事項に関する否定的な批評を行ってはなりません。

5.3 - 差別およびハラスメントの禁止

アントレプレナーは、ハラスメント、威迫、脅迫および虐待のない方法でそのビジネスを運営することに同意します。差別およびすべての形式の違法なハラスメント（セクシャルハラスメントを含むがこれに限定されない）は、見逃されません。当社の職場または現場では、アントレプレナー、顧客、ベンダー、会社の従業員またはその他の者によるまたは対する違法な差別またはハラスメント行為（その種類を問わず）は容認されません。

5.4 - キャナウェイの名声の維持

アントレプレナーは、キャナウェイまたはそのアントレプレナーのビジネスまたは名声に害を及ぼすとみなされ得る行為（その方法を問わず）をしないものとします（アントレプレナーとしての資格の範囲外の行為も含む）。キャナウェイは、その単独の裁量により、どのような行為が害を及ぼすとみなされ得るかを決定し、アントレプレナーに対して措置を講じる権利を有します。

5.5 - 申請者への文書の提供

アントレプレナーは、申請者がアントレプレナー契約書に署名する前に、アントレプレナーがアントレプレナーになるためのスポンサーとなっている当該個人に、本方針および手順ならびに報酬制度の最新版を提供しなければなりません。本方針および手順の追加的な写しは、キャナウェイのウェブサイト（

kannaway.com) またはアントレプレナーのビジネスセンターのフォームのセクションで見付けることができます。

5.6 - 本方針の違反の報告

他のアントレプレナーによる本方針の違反を観察したアントレプレナーは、キャナウェイのコンプライアンス部門を受取人として直接、書面による当該違反の報告を提出するものとします。この報告書には、日付、発生回数、関係した者および関連文書などの事件の詳細を含めるものとします。

5.6.1 報告された本方針の違反に関する出訴期限

アントレプレナーは、主張する契約違反を、その発生または主張する発生後12か月以内に報告しなければなりません。この12か月間以内に違反を報告しなかった場合には、キャナウェイが、出訴期限に関する主張によってアントレプレナーの継続的なビジネス活動が混乱するのを防止するために、当該主張を進めないという結果がもたらされます。違反の報告はすべて書面により、キャナウェイのコンプライアンス部門を受取人として提出しなければなりません。

第6条 - 販売に関する要件

6.1 - 製品の販売

キャナウェイの報酬制度は、エンドユーザー消費者へのキャナウェイのサービスの販売に基づいています。アントレプレナーが、ボーナス、コミッションおよびより高い達成水準への昇進の適格を得るには、アントレプレナーは、個人およびダウンライン組織の販売要件を達成（するとともに、本契約に定めるその他の責任を遂行）しなければなりません。アントレプレナーがコミッションの適格を得るために製品を購入する必要はありません。アントレプレナーは、その前回の注文で購入した製品の少なくとも70%をアントレプレナーが消費または販売した分の追加的製品の再注文を行うことによって、証明するものとします。ボーナスを集めることまたはランクを達成することのみを目的とする商品の購入は禁止します。キャナウェイは、アントレプレナーによる購入が消費または再販売ではなく適格のみの目的で行われようとしているものと、当社がその単独の判断により信じる場合に、アントレプレナーが行うことができる購入の量を制限する権利を保持します。

6.2 - 小売販売

キャナウェイは、その製品およびサービスの価格および品質が、小売環境を通じて販売される際に不安定にならないことを確保したいと考えています。そのため、小売環境で販売される製品には、最低広告小売価格が適用されます。小売環境（食料品店、eBay、コンビニエンスストア、マーケットなど）で販売されるキャナウェイの製品の最低広告価格は、キャナウェイのウェブサイトに記載されています。キャナウェイがその製品およびサービスに関して設定した最低価格を故意に守らなかったアントレプレナーは、解除の対象となります。物理的販売を完了する際には、製品が直ちに購入者に提供されるものとします。最低広告価格で販売されるキャナウェイの製品は、当初の未開封のパッケージに入っているものでなければなりません。アントレプレナーは、当社の製品の改変、再包装、ラベルの再貼付、追加的な情報ラベルの貼付またはその他の変更を行うことはできず、当該製品を他の名称で販売することもできません。

6.2.1 - 売店、ブースおよびスタンド

キャナウェイは、その現在のビジネスモデルに一致させるために、アントレプレナーがキャナウェイの製品または機会の教育または販売の目的で売店、ブース、スタンド等を主催することを、どのようなスペースであれ（見本市、モール内の売店、バザー、小規模専門店、フェアおよび不要品交換会を含むがこれらに限定されない）許可しません。

6.3 - 売上税

6.3.1 当社による州売上税の徴収

キャナウェイは、アントレプレナーによる購入の時点で州売上税を徴収し、アントレプレナーの州にそれを送金するサービスを提供しています。売上税の額は、製品の希望小売価格に基づき、アントレプレナーの地元の税率で計算されます。アントレプレナーは、小売販売を行う時点で、前払いした売上税を回収することができます。

6.3.2 当社による州売上税の徴収からの免除

アントレプレナーは、キャナウェイに適切な売上税免税フォームを提出することによって、当社による州売上税の徴収からの免除を申請することができます。

キャナウェイは、すべての適切な書類がキャナウェイの売上税部門のファイルに保存されるまで、アントレプレナーの注文のいずれも事前に徴収される州売上税から免除することはできません。キャナウェイは、アントレプレナーがこの免除を申請する際に提出する書類および証拠の有効性を確認する権利を留保します。アントレプレナーが売上税の免税について承認された場合には、アントレプレナーは、売上税を収集して適切な管轄当局に送金する責任を単独で負います。小売売上税の要件に関する質問は、アントレプレナーの税務顧問に向けられるものとします。

6.4 - 地域に関する制限

独占的地域は誰にも付与されていません。フランチャイズ料は要求されません。

第7条 - ボーナスおよびコミッション

7.1 - ボーナスおよびコミッションの適格

アントレプレナーがボーナスおよびコミッションの適格を有するには、アントレプレナーは、現役であるとともに本契約および本方針を遵守していなければなりません。アントレプレナーが本契約の条件および本方針を遵守している限り、キャナウェイは、報酬制度に従って当該アントレプレナーにコミッションを支払います。キャナウェイがコミッションの支払いを発行する最低額は25.00ドルです。アントレプレナーのボーナスおよびコミッションが25.00ドル以上にならなかった場合には、キャナウェイは、合計25.00ドルになるまでコミッションおよびボーナスを蓄積します。コミッションは、25.00ドルが蓄積された段階で、当社のPayquicker支払いプラットフォームを通じて発行されます。

7.2 - コミッションの支払いおよび昇進

7.2.1 - 支払い、計算およびボーナス

コミッションは報酬制度に従って分配されます。コミッションは、達成された最高ランクまたは称号ではなく、アントレプレナーが報酬制度に従って実際にすべての要件を満たしたレベルに応じて計算されます。コミッションのレポートは、ウェブアクセスを通じてオンラインでアントレプレナーに提供されます。

7.2.2 - 昇進

昇進は、それぞれの対象期間中のビジネス組織および販売活動に基づいて決定されます。

7.3 - ボーナスおよびコミッションの調整

7.3.1 - 返品に関する調整

アントレプレナーは、取扱店への実際のサービスの登録に基づいてボーナスおよびコミッションを受領するものとします。サービスがキャンセルされ、キャナウェイが返金を承認した場合には、返金されたサービスに帰し得るボーナスおよびコミッションは、返金が付与された月に控除され、その後も、返金されたサービスの販売に基づくボーナスおよびコミッションを受領したアントレプレナーからコミッションが回収されるまで、すべての支払期間にわたって続きます。

7.4 - レポート

キャナウェイがオンラインまたは電話によるダウンライン活動レポートの中で提供する情報（個人およびグループの販売額（またはその一部）、ならびに、ダウンラインのスポンサーリング活動を含むがこれらに限定されない）はすべて、正確で信頼できると信じられているものです。しかし、様々な要因（人的および機械的誤りの内在的可能性、注文の正確さ、完全性および適時性、クレジットカードおよび電子小切手の支払い拒否、返品の発生、ならびに、クレジットカードおよび電子小切手のチャージバックを含む）のために、キャナウェイまたは当該情報を作成もしくは送付する者は、この情報について保証しません。個人およびグループの販売額の情報はすべて、明示的か黙示的かを問わず、いかなる種類の表明または保証も伴わずに、「現状有姿」で提供されます。特に、商品性、特定の用途への適合性、権利侵害を生じないことに関する保証はありません（ただし、これらに限定されない）。

キャナウェイおよび／または当該情報を作成もしくは送付するその他の者は、適用法の下で許容される最大限まで、個人およびグループの販売額に関する情報の使用または当該情報へのアクセスに起因する直接損害、間接損害、派生損害、付随損害、特別損害または懲罰的損害賠償（逸失利益、ボーナスもしくはコミッションの喪失、機会損失、および、情報の不正確さ、不完全性、不便、遅延または使用不能によってもたらされることがある損害を含むがこれらに限定されない）について、キャナウェイまたは当該情報を作成もしくは送付するその他の者が当該損害の可能性を通知されていた場合を含めて、いかなる場合でも、アントレプレナーまたはその他の者に対する責任を負いません。キャナウェイまたは当該情報を作成もしくは送付するその他の者は、法律により許容される最大限まで、本契約の対象事項またはそれに関連する条件について、不法行為、契約、過失、無過失責任、製造物責任またはその他の理論に基づくアントレプレナーまたはその他の者に対する責任または債務を負いません。

キャナウェイのオンラインレポートサービスへのアクセスおよびその使用、ならびに、アントレプレナーによる当該情報への依拠は、アントレプレナー自身の責任で行われるものとします。これらの情報はすべて、「現状有姿」でアントレプレナーに提供されます。アントレプレナーが情報の正確さまたは品質に納得しない場合においては、キャナウェイのオンラインレポートサービスへのアクセスおよびその使用

、ならびに、アントレプレナーによる当該情報への依拠を中止することが、アントレプレナーにとって唯一のかつ排他的な救済手段となります。

第8条 - 満足度の保証および販売補助ツールの返品

キャナウェイは、すべての顧客およびアントレプレナーに（出荷費用控除後の）100%、30日間の返金保証を提供します。その際には、アントレプレナーは、卸売購入価格の返金を受けるために、再販売可能な状態の製品をキャナウェイに返品するものとします。アントレプレナーが当社の製品に100%満足しなかった場合または当社の製品を販売することができない場合には、当該製品が30日以内に購入されたものであり、かつ、再販売可能な状態のままであることを条件として、アントレプレナーは、（出荷費用控除後の）返金を受けるために当該品目を返品することができます。アントレプレナーの返品／返金の処理における追加的な詳細および要件については、キャナウェイの返品および返金に関する方針の文書を参照してください。

購入がクレジットカードを通じて行われた場合には、返金額は同一の口座に返金されます。キャナウェイは、アントレプレナーに支払われる払戻し額から、返品される商品に関連してアントレプレナーが受領したコミッション、ボーナス、リベートまたはその他のインセンティブも控除します。

8.1 - 契約の任意解除

キャナウェイのアントレプレナーが返金を受けるために行うその販売補助ツールまたは在庫の返品要求は、アントレプレナービジネスを自主的に解除する要求として扱われます。

買戻しの要求は、当初の購入日から90日以内に書面により行わなければなりません。払戻しは、当初の製品の卸売価格から、10%の返品手数料、運賃、リベート、ボーナスおよび個人割引（または、適用される法律に従って決定される金額）を控除した金額で行われ、キャナウェイは在庫品および販売補助ツールを買戻し、アントレプレナーの契約が解除されるものとします。アントレプレナーは、アントレプレナーが購入した販売補助ツールまたは在庫のうち、新品で再販売可能な状態のもののみを返品することができます。アントレプレナーの返品／返金の処理における追加的な詳細および要件については、キャナウェイの返品および返金に関する方針の文書を参照してください。

アントレプレナーは、販売補助ツールまたは在庫の受領後に、当初の購入価格費用の90%（出荷および取扱いの費用は含まず）の払戻しを受領するものとします。購入がクレジットカードを通じて行われた場合には、返金額は同一の口座に返金されます。

- a) アントレプレナーは、販売補助ツールおよび在庫の買戻しオプションを行使する意思について、辞任通知後10営業日以内にキャナウェイに通知しなければなりません。
- b) 本規定に基づく返金を受けるために返品されるすべての製品について、キャナウェイに向けた発送の前に、カスタマーサービス部門に電話することによって事前に承認を得なければなりません。
- c) アントレプレナーは、返品する販売補助ツールおよび在庫の品目の詳細を示す請求書を提出することを求められます。
- d) キャナウェイから承認を得た後、キャナウェイの本社に返品物を送付することができますが、それぞれの品目の請求書の写しを添付しなければなりません。

8.2 - 返品のプロセス

A. 顧客による返品かアントレプレナーによる返品かを問わず、すべての返品が以下のとおり行われなければなりません。

1. キャナウェイ株式会社からRMA（Return Merchandise Authorization：返品許可）を取得します。

2. RMAを付与された場合には、キャナウェイ株式会社のカスタマーサービスが提示した住所に向けて品目を発送します。
 3. 返品する製品またはサービスと共に、請求書の写しを提出します。この請求書は、RMAに言及するとともに返品の理由が含まれるものでなければなりません。
 4. 配達された状態のとおり正確に製造業者の箱に入れて製品を返送します。
- B. キャナウェイは送料着払いの荷物を受け付けませんので、すべての返品は送料前払いでキャナウェイ株式会社に向けて発送しなければなりません。返品される製品の輸送中の滅失の危険は顧客またはアントレプレナーの単独の負担となりますので、キャナウェイは、返品する製品を追跡付きのUPSまたはFedExで発送することを推奨します。返品された製品がキャナウェイの配送センターで受領されない場合には、発送品の追跡は顧客またはアントレプレナーの責任となり、返金は適用されません。
- C. 送料は返金されません。
- D. 8.1の返金額から、10%の返品手数料が差し引かれます。

アントレプレナーの返品／返金の処理における追加的な詳細および要件については、キャナウェイの返品および返金に関する方針の文書を参照してください。

第9条 - 紛争解決および懲戒手続

9.1 - 懲罰処分

アントレプレナーによる本契約、本方針および手順の違反または違法、不正、詐欺的もしくは非倫理的な取引行為は、キャナウェイの単独の裁量により、次のいずれかまたは複数の是正措置をもたらす可能性があります。

- a) 書面による警告または訓戒の発行
- b) 直ちに是正手段を講ずべき旨のアントレプレナーに対する要求
- c) 罰金の賦課（この罰金は、ボーナスおよびコミッションの小切手から控除することができる）
- d) アントレプレナー契約の停止および／または解除
- e) 1または複数通のボーナスおよびコミッションの小切手に対する権利の喪失
- f) キャナウェイが本契約違反と主張される行為を調査している期間中のアントレプレナーのボーナスおよびコミッションの全部または一部のアントレプレナーからの留保。アントレプレナービジネスが懲戒上の理由で解除された場合には、アントレプレナーは、調査の期間中に留保されたコミッションを回収する権利を有しません。
- g) 本契約の規定内で明示的に許可されているその他の手段、または、実施することが实际的であり、アントレプレナーによる方針の違反もしくは契約違反によって部分的もしくは排他的に引き起こされた被害を衡平に解決するために適切でもあるとキャナウェイがみなすその他の手段
- h) キャナウェイが適切とみなす状況においては、キャナウェイは、金銭的救済および／または衡平法上の救済のための法的手続を提起することができます。

9.2 - 抗議および苦情

アントレプレナーが、他のアントレプレナーとの間で、それぞれのキャナウェイのビジネスに関連する慣行または行為に関連する抗議または苦情を有する場合には、苦情を申し立てるアントレプレナーは、最初にそのスポンサーに問題を報告するものとし、スポンサーは、他方当事者のアップラインのスポンサーとの間で事案を精査し、その解決を試みるものとします。事案を解決することができないときは、書面によりキャナウェイに当該事案を報告しなければなりません。キャナウェイは、事実を精査した上で、方針の違反が発生したかどうかを判断し、適切な措置を講じます。

9.3 - 製造物責任請求および補償

キャナウェイは、アントレプレナーが通常の活動の過程で当社の方針および適用法令に従ってキャナウェイの製品のマーケティングを行っている限り、キャナウェイおよびそのアントレプレナーを保護するための製造物責任保険を維持しています。

キャナウェイは、本条に定める制限を前提として、第三者顧客がキャナウェイの製品の使用による被害を主張して行う製造物責任請求から、アントレプレナーを防御します。アントレプレナーは、被害を主張する第三者請求人のレターから10日後までに速やかに、当該請求について書面によりキャナウェイに通知しなければなりません。その際に本条に従ってキャナウェイに通知しないことは、当該請求に関するキャナウェイの義務を軽減する事由となります。

アントレプレナーは、本条に従うキャナウェイのアントレプレナーに対する義務の前提条件として、キャナウェイが第三者の請求の防御ならびに弁護士の利用および選任に関する単独のかつ絶対的な裁量権を引き受けることを、許可しなければなりません。

次のいずれかの場合には、キャナウェイは、第三者の請求に対してアントレプレナーを保護する義務を負いません。

- a) アントレプレナーが、製品の配布および／または販売を対象とする義務および制限に関して、本契約を遵守しなかったとき。
- b) アントレプレナーが、製品を再包装、改変もしくは誤用したとき、または、使用、安全性、有効性、利点もしくは結果に関して、キャナウェイの承認された印刷物に適合しない主張を行いもしくは指示・助言を付与したとき。
- c) アントレプレナーが、書面によるキャナウェイの承認を得ずに請求の和解を行いまは和解を試みたとき。
- d) 請求が、アントレプレナーの単独の過失または故意の不正行為に起因するものであるとき。

9.4 - 仲裁

本契約またはその違反に起因または関連する論争または請求は、米国仲裁協会（American Arbitration Association）または広く認められているその他の仲裁サービスが管理運営する秘密の仲裁により、その商事仲裁規則に基づいて解決されるものとし、仲裁人が下した裁定を執行する判決は、その管轄権を有する裁判所において登録することができます。アントレプレナーは、陪審または裁判所による審理を受けるすべての権利を放棄します。仲裁手続はすべて、カリフォルニア州サンディエゴ郡内で行われるものとしますが、アントレプレナーが居住する州の法律が明示的に同州の法律の適用を要求している場合は、この限りでなく、その場合においては、仲裁は同州の州都で行われるものとします。すべての当事者が、連邦民事訴訟規則（Federal Rules of Civil Procedure）に従ってすべての証拠開示の権利を有します。

集団代表訴訟、その他の代表訴訟もしくは市民側代表訴訟、または、他の者もしくは原告のクラスとの間の参加もしくは請求の併合は、許容されないものとします。アントレプレナーは、集団代表訴訟に参加するすべての権利を放棄します。

仲裁人は1人とし、米国仲裁協会のパネルとして規定されているパネルから、商事法取引の専門知識を有する1人の弁護士（直販業界に関する知識が豊富な弁護士が強く優先されるものとする）を選出するものとします。仲裁の各当事者は、各々の仲裁の費用および経費（弁護士費用および申立費用を含む）について責任を負います。仲裁人の決定は、両当事者に対する拘束力を有する最終的なものとなり、必要な場合には、管轄権を有する裁判所の判決にすることができます。本条の仲裁合意は、本契約の解除または満了後も存続します。アントレプレナーは、すべての仲裁活動の秘密を保持します。

本方針および手順の規定はいずれも、キャナウェイが、仲裁もしくはその他の手続の申立ての前、申立て中もしくは申立て後、または、仲裁もしくはその他の手続に関連する決定もしくは裁定が下されるのを待つ間に、管轄権を有する裁判所に差押令状、一時的差止命令、仮差止命令、恒久的差止命令またはキャナウェイの利益を保護および保全するために利用することができるその他の救済を申し立て、獲得することを妨げません。

9.5 - 準拠法、裁判管轄および裁判地

本契約に関連または起因するその他すべての事項は、カリフォルニア州法に準拠するものとします。裁判管轄および裁判地は、カリフォルニア州サンディエゴ郡に帰属するものとします。仲裁に関連するすべての事項に、連邦仲裁法（Federal Arbitration Act）が適用されます。

9.5.1 - ルイジアナ州の居住者：前記の規定にかかわらず、ルイジアナ州の居住者は、ルイジアナ州法に規定されている裁判管轄および裁判地に従ってキャナウェイに対する訴訟を申し立てることができます。

第10条：休眠状態および解除

10.1 - 解除の効果

アントレプレナーが現役であり続けており、かつ、アントレプレナー契約ならびに本方針および手順の条件を遵守している限り、キャナウェイは、報酬制度に従って当該アントレプレナーにコミッションを支払います。アントレプレナーのボーナスおよびコミッションは、売上を作り出すためのアントレプレナーの努力および売上の創出に関連するすべての活動（ダウンライン組織の構築を含む）に対する完全な対価を構成します。休眠状態によるアントレプレナーの契約の解除、または、そのアントレプレナー契約の自発的または非自発的な解除の後（以下これらのすべての方法を「解除」という）は、前アントレプレナーは、前アントレプレナーが運営していたマーケティング組織、または、当該組織によって生み出されたコミッションもしくはボーナスに対する権利、権原、請求または利益を有しません。そのビジネスが解除に至ったアントレプレナーは、アントレプレナーとしてのすべての権利を失います。これには、キャナウェイの製品またはサービスを販売する権利、ならびに、アントレプレナーの前ダウンライン販売組織の販売およびその他の活動に起因する将来のコミッション、ボーナスまたはその他の収益を受領する権利が含まれます。アントレプレナーは、解除が生じた場合に、その従前のダウンライン組織ならびに当該の従前のダウンライン組織の販売およびその他の活動に由来するボーナス、コミッションまたはその他の報酬に対してアントレプレナーが有する可能性がある、すべての権利（所有権を含むがこれに限定されない）を放棄することに同意します。

アントレプレナーのアントレプレナー契約の解除後は、前アントレプレナーは、キャナウェイのアントレプレナーであると自称しません。そのアントレプレナー契約が解除されたアントレプレナーは、当該アントレプレナーが解除前に現役であった最後の満支払期間に関するコミッションおよびボーナス（から強制的解除の調査期間中に留保された金額を減算した後の金額）のみを受領します。

10.2 - 辞任による解除

アントレプレナーは、理由にかかわらず、いつでも解除する権利を有します。解除は、キャナウェイの主たる営業所住所に書面により提出しなければなりません。この書面による通知には、アントレプレナーの署名、活字体の氏名、住所およびアントレプレナーID番号を含めなければなりません。

辞任したアントレプレナーは、6か月間の休眠状態の後、（第4.4.3条に従って）キャナウェイのアントレプレナーになるための再申請をすることができます。

アントレプレナーの地位は、6暦月にわたって休眠状態（すなわち、取扱店の登録、コミッションが発生しない、スポンサーリングを行わない、および、キャナウェイの行事に出席せず、その他の形式のアントレプレナーの活動またはキャナウェイビジネスの運営に参加しない状態）となった後は、休眠状態に基づく解除の対象となります。

アントレプレナーによる本契約の条件（キャナウェイがその単独により行うことがある変更を含む）のいずれの違反も、第9.1条に記載する制裁のいずれか（そのアントレプレナー契約の強制的解除を含む）をもたらす可能性があります。

解除は、書面による通知がアントレプレナーの電子メールアドレス、判明している最後の住所（もしくはFAX番号）、もしくはその弁護士宛てに電子的に送信（電子メール）・郵送・ファックスされたもしくは宅配業者に届いた日、または、アントレプレナーが実際の解除通知を受領した日のうち、いずれか早く到来する方の時点で効力を生じます。

10.4 - 不更新

アントレプレナーは、そのアントレプレナー契約を毎年維持しないことによって、その本契約を自主的に解除することもできます。キャナウェイも、アントレプレナーの本契約を更新しない選択をすることができます。

10.5 - 完全合意

本方針および手順、キャナウェイによって行われるすべての変更、ならびに、キャナウェイの利用規約、キャナウェイの返品および返金に関する文書、キャナウェイのプライバシーポリシー、キャナウェイの報酬制度およびキャナウェイのマーケティングベシ・ベからず集は、アントレプレナーとキャナウェイとの間の完全な合意を構成します。